事業番号	02 09	02	事業改善シート	(令和2年度実施	事業分)	当初要	求 口当初予	算案 [□補正予算案 ■点	検
事業名	服る	明るい選挙推進事業費				部局	企画振興部	課·室	市町村課	
# * 4	₩.					実施期	間 S30頃 ~	E-mail	shichoson@pref.nagano.lg	<u>qi.</u>)
			総	合5か年計画(しあわせ	せ信州創造プ	プン2.0)			
8つの重点目	目標									
総合的に展開す	する									
重点政策										
1 事業の	概要									

【現 状】

- ○各種選挙の投票率は低下傾向にあり、特に若年層の投票率が低くなっている。○選挙違反は減っているものの、依然として根絶には至っていない。

事業の現状 ・目指す姿 (予質編成時)

○民主主義の根幹である選挙が不正なくきれいに行われ、有権者が棄権することなく積極的に投票に参加すること。

○県民が日頃から政治に関心を持ち、政党や候補者を見る眼を養うことによって、選挙に関心をもつこと ○関係機関と連携し、発達段階に応じた取組を行うことにより、継続的に投票参加する主権者を育成すること。

【実施内容】

- ○政治意識向上に向けた啓発
- ○選挙関係従事者等の資質向上 など

	指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]									区分	(単位:千円)	R1年度	R2年度
N	成果指標	H30年度	R1年月	畑	R2年度		目標値	達成状況	_		前年度繰越		
ŀ	ポスターコンクールの応	5 000/th	4 000/14	\	0.000/#		4. 500/5	+ ++	事	予	現計予算	3, 902	3, 522
ľ	募総数	5,082件	4,609件	K	3,229件	N	4,500件	未達成	業	算	合計(A)	3, 902	3, 522
4	2選挙出前授業の実施校数	22校	18校	1	13校	7	15校	未達成	П	額		-	
-	明るい選挙推進県大会の	423人	508人	7	会場:			達成	ス		うち一般財源	3, 902	3, 522
ŀ	参加者数	120/	00070	_	120人	\rightarrow	150人	E //	7	決	算 額(B)	3, 223	2, 499
4	明るい選挙推進フォーラムの参加者数	464人	456人 以 WEB: 約380人 達成		達成		聯		0.8	0.8			

(No1)【主に小・中学生対象】明るい選挙をテーマにした作品を描くことで子どもの頃から選挙に親しみを持ってもらい、その子 どもの取組を通じて選挙への親の関心を高めるため、ポスターコンクールの応募総数を成果指標に設定。

成果指標 設定理由

(No2)【主に高校生対象】選挙の仕組みや投票参加の意義について理解を深め、政治や選挙に対する関心を高めるため、選挙出前 授業の実施校数を成果指標に設定。

(No3、4)【選挙関係従事者対象】有識者等による講演や事例発表を通じて選挙関係従事者の資質向上、明るい選挙推進運動の活 性化や主権者教育の推進(先進事例の普及・横展開)を図るため、選挙に関する大会やフォーラムの参加者数を成果目標に設 定。なお、大会及びフォーラムについて、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加者数を絞って開催するため、成果目 標を変更。 (オンラインでも視聴できるよう、WEB会議システム等を活用して配信)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う小中学校等の休校や教育課程の見直しが行われる等例年と異なりポスターを描く機会 が限られるなか、当初の目標達成には至らなかったものの、市町村の選挙管理委員会、教育委員会等関係機関と連携して積 極的な啓発活動に取り組み、応募総数は全国で7番目に多かった。

達成状況 の分析

- 2 出前授業実施予定日が地域の感染警戒レベルが高くなった時期と重なり、学校側からキャンセルがあったこと等から当初 の目標達成には至らなかったものの、コロナ禍においてWEBを活用した授業を行うなど工夫を図りながら実施。
- 3, 4 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から会場の参加者数を絞って開催したため、WEBからも視聴できるようラ イブ配信を行い(約380人が視聴)会場参加者と併せて例年の目標参加者数と概ね同数の参加者数となった。

✔ 明るい選挙ポスターコンクールの実施

・市町村の選挙管理委員会等と連携して県内の小・中・高等学校の児童生徒に 呼びかけ、全国で7番目に多い応募総数となり、文部科学大臣・総務大臣賞を 含む 2作品が中央審査入選



✓ 選挙出前授業の実施

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が難しい面もあるなか、 新たにWEBを活用した授業を行うなど工夫を図りながら実施
- ✔ 明るい選挙推進フォーラム・県大会の開催(令和2年11月19日:須坂市文化会館)
 - ・選挙管理委員会委員退職者表彰、ポスターコンクール中央審査入選者表彰
 - ・選挙時の新型コロナウイルス感染症対策への取組に関する事例発表、 若年層の投票率向上のための課題や取組についての講演





WFRを活用した選挙出前授業

文部科学大臣・総務大臣賞受賞作品



明るい選挙推進フォーラム・県大会

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業 をどのよう	各種選挙の若年層の投票率が、他の年齢層に比べると低い傾向にあ るため、選挙や政治への意識を高める取組が必要。	料等の作成・配布を行い、これから選挙権を有する者に対す
にしていき たいか		る選挙や政治に対する意識の向上に取り組む。

事業番号	02 09 02	細事業一覧(令和2年度実施事業分)	口当初	要求 口当初予	算案 □ネ	甫正予算案	■点検
事 業 名	明るい選	举推進事業費	部局	企画振興部	課·室	市町村	課

T /	7C L	770 と子形と	= + /	R.	כיייום	-11-1	- 10477 FF	DV 1	114. 1.11116	`
細事業 No.			R 1 年度 決 算		R 2 年度 決 算					
1		明るい選挙推進事業費						23 千円	2, 499	千円
No.	細導	事業を構成する主な取組	実施 方法	令和	美	施内容(実	淫績)			
1	コン 推進	るい選挙啓発ポスター /クール、明るい選挙 進フォーラム、明るい を推進県大会	直接	○明るい選挙ポスターコ 市町村の選挙管理委員会 生徒に呼びかけ、全国で 生徒に呼びかけ、全国で しまるいと賞を含む2位 の明るい選挙推進フォー 坂市文化会館) ・選挙管理委員会委員退 者表彰 ・選挙時の新型コロナウ 表、若年層の投票率向上の	等と達7作ラ 職 イル 者 ルス	携に中県 彰 感と多央大 、 染	で県内の総選係 は 大学 で 大学	数となり (令和 2 コンクー の取組に	、文部科学 年11月19日 -ル中央審査 -関する事例	大 : 須 入選
2	٠.	公財)明るい選挙推進 会負担金	負担金	○国民の政治意識の向上、 業を実施する協会に対する				を目的と	さして啓発等の	の事
3	そ <i>0</i> 費)他明るい選挙推進経	直接	○高校生等を対象とした。○小中学生向け学習資料。○寄附禁止啓発パンフレ	の作成					